

公明党広島県議会議員団 要望に対する回答

【重点要望項目】

要 望 項 目	局名	対 応
1 原油価格や物価高騰対策の強化 ・ 中小企業に対する経済支援強化	商工	<p>県内中小企業等の実情をきめ細かく把握した上で「物価高騰による影響の緩和」と、将来にわたって対策効果を持続させるためエネルギーコストの節減に向けた「ネットゼロカーボン等の取組の後押し」の両面から戦略的に支援を行う。</p> <p>また、コロナ融資を受けた事業者の返済負担の軽減については、政府系金融機関での取扱期間の弾力的な延長や既貸資金の償還期間・据置期間・利子補給期間の延長、返済猶予等も含めた支援を継続的に行うよう国へ要望している。</p> <p>【総務・商工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原油価格・物価高騰等中小企業支援緊急対策事業 (R4.9 補正予算額 600,000 千円) ・企業立地促進対策事業<原油価格・物価高騰対策> (R4.9 補正予算額 2,000,000 千円) ・BCP対策拡充支援事業(緊急時レジリエンス環境整備事業) (R4 当初予算額 30,000 千円) (R4.9 補正予算額 16,000 千円) ・預託制度運用費 (新規融資枠 561 億円)

要 望 項 目	局 名	対 応
<p>・農業・漁業事業者へのさらなる支援強化</p>	<p>農林</p>	<p>飼料価格の高騰については、令和4年度6月補正で、配合飼料価格安定制度における生産者積立金の上昇分を支援することとしたところである。</p> <p>その後、円安の進行等によって配合飼料価格が大きく高騰するとともに、国の追加施策が行われる見通しがたたないことから、令和4年度9月補正において、緊急的に配合飼料の価格高騰に対する影響に対し、一部支援を追加する。</p> <p>今後も価格動向を注視するとともに、国に対し、配合飼料価格安定制度の充実を要請していく。【農林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配合飼料価格高騰緊急対策事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4.6 補正予算額 122,000 千円) (R4.9 補正予算額 1,922,000 千円) <p>肥料価格の高騰については、新たに創設された国の事業の農業者への周知を徹底し、幅広い活用を促すとともに、この事業の効果を検証した上で、必要に応じて、追加支援を検討する。</p> <p>【農林】</p> <p>漁業事業者への燃油価格の高騰対策や売上げ減少に対する経営支援の強化については、漁業経営の安定に資するため、低利資金の融通措置を講じる。</p> <p>また、燃油価格の高騰が漁業経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額を緊急的に支援することにより、漁業経営の安定化を図る。【農林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業金融対策費 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 44,914 千円) ・漁業経営改善緊急支援事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4.9 補正予算額 98,400 千円)

要 望 項 目	局名	対 応
<p>2 新型コロナウイルス感染防止対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健所体制の強化支援 ・発熱外来医療機関の負担軽減 	健康	<p>保健所が積極的疫学調査などの専門的な業務に専念できるよう、引き続き、保健所設置市との連携を図りながら、全県を対象とした相談窓口及び自宅療養者等の健康観察フォローアップセンターの委託などにより、市町の保健所体制強化支援に取り組む。【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口設置事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 94,150 千円) (R4.6 補正予算額 111,119 千円) (R4.9 補正予算額 147,423 千円) ・自宅療養者等健康観察フォローアップ事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 303,639 千円) (R4.6 補正予算額 1,445,269 千円) (R4.9 補正予算額 885,095 千円) <p>発熱外来を設ける診療・検査医療機関への受診の集中を緩和するため、「陽性者登録センター」を設置し、自宅等で抗原検査キットにより自己検査した重症化リスクの低い陽性者について、直接医療機関を受診せずに確定診断を行い、その後の速やかな健康観察等のケアにつなげる体制を整備する。【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PCR検査体制強化事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 5,676,306 千円) (R4.6 補正予算額 4,936,527 千円) (R4.9 補正予算額 2,682,653 千円)

要 望 項 目	局 名	対 応
3 広島サミットにおける平和発信に向けた準備の推進	地域	<p>G7広島サミットの成功に向けて、県民会議の活動方針である「開催支援」「おもてなし」「平和の発信」「広島の魅力の発信」「若者の参画」の5つの柱に沿って、県をはじめとした県民会議に参画する各機関が連携・調整を行い、様々な取組を展開することとしている。</p> <p>「平和の発信」については、核兵器のない平和な世界を希求する「ヒロシマの心」を世界中に発信する取組を行うこととしている。【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・G7広島サミット推進事業 (R4.6補正予算額 140,000千円) <p>広島サミットで世界から注目が集まる機会を活用し、ビジネスや市民社会など多様な主体が参画して国際平和の重要性を発信する取組について検討する。【地域】</p>
4 防災・減災対策の着実な推進	危機 農林 土木	<p>「災害死ゼロ」の実現を目指し、県民一人一人が災害から命を守るために適切な行動がとれるよう、学校や地域における「ひろしまマイ・タイムライン」の普及促進や、マイ・タイムラインを実装した防災アプリの活用促進、自主防災組織による避難の呼びかけ体制の構築や維持・充実に取り組むなど、「みんなで減災」県民総ぐるみ運動を強力に展開していく。【危機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業 (R4当初予算額 339,267千円) <p>平成30年7月豪雨災害や令和3年7月・8月豪雨災害等からの復旧・復興に向けて、災害復旧事業や改良復旧などについて、県・市町連携のもと着実に工事を進める。引き続き、「社会資本未来プラン」等に基づく事業について、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を最大限活用するなど必要な事業量の確保に努めながら、防災・減災対策の加速を図り、公共土木施設等の強靱化を進める。</p> <p>【農林・土木】</p>

要 望 項 目	局名	対 応
<p>5 日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の閉鎖に伴う対応</p>	<p>商工 企業</p>	<p>日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区及び関連企業の離職者を支援する個別就職相談会を、今年度土日を含めた週2回、呉市内で継続実施するとともに、令和5年9月末の全設備休止に伴い新たに発生が見込まれる離職予定者に対して、広島労働局・呉市と連携して就職セミナーや合同企業説明会を開催する。</p> <p>【商工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離転職者等就業支援事業（一部） (R4当初予算額 150,528千円) <p>これまでも様々な課題について、日鉄と関係機関が随時協議を行い、対応してきており、跡地利活用の課題についても、適時適切に対応していく。【商工】</p> <p>太田川東部工業用水の受水団体への影響を最小限にとどめるため、徹底した費用削減等の経営改善策を講じる。その上で、適切な料金改定を行い、工業用水の安定供給を実施する。【企業】</p>

【9月補正予算項目】

原油価格・物価高騰

要望項目	局名	対応
<p>1 物価高騰による影響の緩和</p> <p>(1) 事業者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配合飼料価格高騰に対する支援 ・ 施設園芸農業者への支援 ・ 鳥獣害対策に取り組む農業者への支援 ・ 漁業者への支援 ・ 農業経営体への事業継続支援 	<p>農林</p>	<p>飼料価格の高騰については、令和4年度6月補正で、配合飼料価格安定制度における生産者積立金の上昇分を支援することとしたところである。</p> <p>その後、円安の進行等によって配合飼料の価格が大きく上昇するとともに、国の追加施策が行われる見通しがたたないことから、令和4年度9月補正において、緊急的に配合飼料の価格高騰による影響に対し、一部支援を追加する。</p> <p>今後も価格動向を注視するとともに、国に対し、配合飼料価格安定制度の充実を要請していく。【農林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配合飼料価格高騰緊急対策事業 (R4.6 補正予算額 122,000 千円)【再掲】 (R4.9 補正予算額 1,922,000 千円)【再掲】 <p>燃油価格の高騰が施設園芸経営に及ぼす影響を緩和するため、国の事業の対象外となっているLPガスについて、基準価格に対する超過額のうち一定割合を支援することで経営の安定化を図る。【農林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設園芸経営改善緊急支援事業 (R4.9 補正予算額 31,583 千円) <p>侵入防止柵について、資材価格の高騰に伴い、国の交付金上限単価を超過していることなどにより、集落の予定していた規模の柵の設置が困難となったため、超過分に対する上乗せ補助を行う。【農林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣害に強い集落等育成推進事業< 侵入防止柵設置分 > (R4 当初予算額 79,341 千円) (R4.9 補正予算額 20,000 千円)

要望項目	局名	対応
		<p>燃油価格の高騰が漁業経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額を緊急的に支援することにより、漁業経営の安定化を図る。【農林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業経営改善緊急支援事業 (R4.9 補正予算額 98,400 千円)【再掲】 <p>原油や資材価格の高騰等による影響を受けた農業経営体が行う経営改善等の取組に資するよう融資に対する利子補給を行う。【農林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業制度資金利子補給等事業<農業近代化資金> (R4.9 補正予算額 1,129 千円)
<p>(2) 交通事業者への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通ネットワークの維持確保 	<p>地域</p>	<p>燃油高騰の影響により厳しい経営状況が続く公共交通事業者に対し、影響額の一部を支援することで、県民の日常生活等を支える公共交通ネットワークの維持・確保を図る。【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通燃油費高騰緊急支援等事業 (一部) (R4.6 補正予算額 241,943 千円) (R4.9 補正予算額 227,303 千円)
<ul style="list-style-type: none"> ・広島空港の航空ネットワークの維持及び復便に向けた支援 	<p>土木</p>	<p>コロナ禍における旅客需要激減の長期化や物価高騰等の影響を受けている航空会社等に対して、既存支援の延長に加えて、国際線の復便に向けたプログラムチャーター経費や復便時のグランドハンドリング経費等支援を行うことにより、広島空港の航空ネットワークの維持及び国際定期路線の早期復便を後押しする。</p> <p>【土木】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空港振興事業 (R4 当初予算額 137,657 千円) (R4.6 補正予算額 65,511 千円) (R4.9 補正予算額 125,933 千円)

要 望 項 目	局名	対 応
(3) 県立施設、県立・私立学校における 物価高騰対策 ・ 県立施設における対策	総務 教育	燃料価格高騰を背景に指定管理施設を含む 県立施設において高騰している光熱水費の価 格上昇に対応する。【総務・教育】 ・ 県立施設に係る燃料価格高騰対応 (R4.6 補正予算額 914,507 千円) (R4.9 補正予算額 768,224 千円)
・ 私立学校電気料金高騰対策	環境	学校法人へ電気料金の価格上昇分を補助し、 私立学校における電気料金の高騰に対する負 担軽減を図る。【環境】 ・ 私立学校電気料金負担軽減事業 (R4.6 補正予算額 82,583 千円) (R4.9 補正予算額 173,783 千円)
2 ネットゼロカーボンの取組を後押し (1) 事業者支援 ・ 県内事業者の設備投資の促進	商工	昨今の電気・ガスなどのエネルギーや原材料 の高騰により、県内企業の経営の悪化が懸念さ れる中においても、カーボンニュートラルを見 据え、県内企業が実施する創エネ、省エネ等 による生産性向上のための設備投資を支援する。 【商工】 ・ 企業立地促進対策事業<原油価格・物価高騰 対策> (R4.9 補正予算額 2,000,000 千円)【再掲】
・ 施設園芸産地における省エネルギー 機器等の導入支援	農林	原油価格高騰の長期化が懸念される中、ヒー トポンプ等の省エネ機器の導入により、燃油使 用量を削減する取組を支援し、経営の早期安定 化を図る。【農林】 ・ 農産物生産供給体制強化事業<施設園芸工 業エネルギー転換分> (R3 繰越分 60,000 千円) (R4.6 補正予算額 82,458 千円) (R4.9 補正予算額 100,000 千円)

新型コロナウイルス感染症対策

要 望 項 目	局名	対 応
<p>1 感染症拡大防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P C R 検査体制の確保 ・ 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口設置 ・ 自宅療養者等の健康観察フォローアップ ・ 飲食店における感染防止対策 ・ ワクチン接種体制整備 	健康	<p>今後の感染拡大に対応できるよう、県 P C R センターをはじめ身近な医療機関や薬局等での受検体制を確保し、感染者の早期発見に取り組む。【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P C R 検査体制強化事業 (R4 当初予算額 5,676,306 千円) [再掲] (R4.6 補正予算額 4,936,527 千円) [再掲] (R4.9 補正予算額 2,682,653 千円) [再掲] <p>引き続きコールセンターへの窓口業務の委託を実施し、新型コロナウイルス感染症患者や濃厚接触者への相談窓口の体制を確保する。</p> <p>【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口設置事業 (R4 当初予算額 94,150 千円) [再掲] (R4.6 補正予算額 111,119 千円) [再掲] (R4.9 補正予算額 147,423 千円) [再掲] <p>保健所が積極的疫学調査等の専門業務に専念できるよう、引き続き、自宅療養者等の健康観察フォローアップ業務を委託するとともに、自宅療養者の支援を充実させるため、携帯電話等の S M S (ショート・メッセージ・サービス) を活用した迅速な情報提供を行う。</p> <p>また、自宅療養セットの配送については、一時期遅延が生じたところであるが、配送体制を強化し遅延は解消している。引き続き、感染状況に応じた体制を確保していく。【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅療養者等健康観察フォローアップ事業 (R4 当初予算額 303,639 千円) [再掲] (R4.6 補正予算額 1,445,269 千円) [再掲] (R4.9 補正予算額 885,095 千円) [再掲] ・ 宿泊療養施設等確保事業 (R4 当初予算額 12,909,318 千円) (R4.6 補正予算額 10,096,071 千円) (R4.9 補正予算額 6,818,859 千円)

要 望 項 目	局名	対 応
		<p>飲食店における感染防止対策として「広島積極ガード店ゴールド」認証制度を継続し，国の新型コロナウイルス感染症対策分科会において示された，感染拡大防止のための効果的な換気対策の考え方等，新たな知見に基づいた対策を周知していく。【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店における感染予防対策事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 118,858 千円) (R4.6 補正予算額 80,322 千円) (R4.9 補正予算額 40,122 千円) <p>ワクチン接種については，対象が拡大された4回目接種に加え，10月中旬以降，オミクロン株対応ワクチンの接種も開始できるよう体制整備を進めている。</p> <p>引き続き，接種の対象者が速やかに接種を受けられるよう，市町や医師会等関係団体と連携して接種体制の確保に取り組んでいく。</p> <p>また，接種意向が低い若年層に対しても，効果的な広報の実施に取り組むことで接種の促進を図る。【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 <ul style="list-style-type: none"> (R3 繰越分 5,203,532 千円) (R4.6 補正予算額 139,054 千円) (R4.9 補正分 2,139,403 千円)

要 望 項 目	局名	対 応
<p>2 医療提供体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病床の確保 ・ 宿泊療養施設の確保 ・ 患者搬送体制の整備 ・ 医療提供体制の確保 	健康	<p>感染状況に応じた病床や宿泊療養施設の確保に取り組むとともに、医療機関や宿泊療養施設等へ陽性患者を速やかに搬送する体制を整備する。</p> <p>入院や宿泊療養などの療養先の選定にあたっては、症状の程度や重症化リスクに応じた調整を基本としながら、同居家族に重症化リスクの高い高齢者等がいる場合に優先的に宿泊療養させるなど、陽性者の生活環境も踏まえた対応を行う。</p> <p>また、身近な医療機関での医療提供が行われるよう、診療・検査医療機関による検査やオンライン診療・投薬体制の充実に努める。【健康】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症医療提供体制強化事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 20,722,634 千円) (R4.6 補正予算額 9,922,435 千円) (R4.9 補正予算額 7,839,389 千円) ・ 宿泊療養施設等確保事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 12,909,318 千円) [再掲] (R4.6 補正予算額 10,096,071 千円) [再掲] (R4.9 補正予算額 6,818,859 千円) [再掲] ・ 軽症患者等搬送業務委託事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 739,977 千円) (R4.6 補正予算額 413,154 千円) (R4.9 補正予算額 356,824 千円) ・ 医療提供体制確保事業 <ul style="list-style-type: none"> (R4 当初予算額 143,718 千円) (R4.6 補正予算額 2,213,826 千円) (R4.9 補正予算額 501,644 千円)
<p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症対策基金への積立 	総務	<p>新型コロナウイルス感染症に関して受領した寄附金を「新型コロナウイルス感染症対策基金」へ積み立てる。【総務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 <ul style="list-style-type: none"> (R4.6 補正予算額 23,552 千円) (R4.9 補正予算額 3,656 千円)